

令和7年度

学校自己評価表（計画）

学校運営計画

学校運営方針		専門高校としての特色ある教育活動を展開し、『農業』『環境』『食品』の関連分野を担う将来のスペシャリストとして必要な基礎・基本を身につけ、生徒一人一人の進路希望の実現を目指す。	
三つの方針（スクール・ポリシー）			
育成を目指す資質・能力に関する方針 (グラデュエーション・ポリシー)		<p>①農業科の特長を生かし、生徒に「農業」「環境」「食品」の分野を担う人材を育成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 命を育て、命に学ぶ、農業のスペシャリストを育成します。(生産技術科) 食生活や住環境、地域環境を学ぶ環境のゼネラリストを育成します。(生活環境科) 食品製造・加工・分析を学ぶ、食のエキスパートを育成します。(食品科学科) <p>②職業理解をとおして、ライフプランを構築し、力強く生きるための「人間力」を育成します。</p> <p>③自ら課題を見発見・解決し、情報発信できる力を育成します。</p> <p>④各教科・科目の学習をとおして、郷土への理解を深め、地域に貢献できる人材を育成します。</p>	
教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)		<p>①地域と連携し、地域産業の発展に貢献できる人材を育てる教育活動を展開します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年次は基礎学力の定着を図り、各教科の共通科目を学習し、様々な農業分野を体験的に学習します。 2・3年次はコースに分かれ、専門分野の知識と技術を学習し、協働して課題解決に取り組みます。 <p>②生徒一人一人の「個」を伸ばし、自己の目標達成と進路実現を支援します。</p> <p>③教科横断的な授業を展開しながら、実社会や地域課題を解決するために必要な資質・能力を育成します。</p> <p>④I C T を活用したスマート農業及び地元大学や地元企業と連携した探究学習を行います。</p>	
入学者の受け入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)		<p>①志望動機が明確で、目的意識をもち、学業に真摯に取り組む生徒</p> <p>②探究心があり、主体的に課題を解決し、自らの目標に向かって挑戦する生徒</p> <p>③農業、環境、食品に対して興味・関心があり、実験・実習に積極的に参加できる生徒</p> <p>④授業・部活動・農業クラブ活動等に前向きに取り組み、充実した学校生活を送りたい生徒</p>	
昨年度の成果と課題	年度の重点目標	具体的目標	
【成 果】 <ul style="list-style-type: none">・進路希望の達成・基礎学力の向上・実習等の安全確保・キャリア教育の充実・地域連携活動の充実 【課 題】 <ul style="list-style-type: none">・普通教育を通じた確かな学力の定着・教科横断学習・早期の進路意識向上・人間力、コミュニケーション力の育成・地域の将来を担う人材の輩出	普通教育を通じた確かな学力を身につけ、農業のスペシャリストとして必要な専門性の基礎・基本の習得を目指す。	ICT教育推進等による授業の質的向上と「わかる授業」の実践による基礎学力の定着 しっかりととした基礎・基本の上に立った専門教育の充実 清潔で安全・安心に配慮した学習環境と、使いやすい情報環境の充実	
	三年間を見通したキャリア教育を推進し、生徒一人一人の進路希望の実現を目指す。	生徒の進路実現に向けた学校全体としての組織的な支援体制の確立 進路実現のための面談・個別指導の充実	
	生命を尊重し、一人一人が自他を認め、人間関係を大切にできる人材を育成する。	命を見つめて、命に学ぶ教育の実践 充実した生徒指導による規範意識の醸成	
	地域社会や関係機関と連携を深め、地域産業の発展に貢献できる人材を育成する。	保護者・地域との連携強化 農業教育を通しての積極的な地域・団体との連携 農業教育を通しての地域への参画意識の醸成	
勤務時間や働き方を適切に管理する。		学校閉校日や定時退校日、土日の登校禁止の適切な実行	
重点目標	具体的目標	具 体 的 方 策	評価
普通教育を通じた確かな学力を身につけ、農業のスペシャリストとして必要な専門性の基礎・基本	しっかりととした基礎・基本の上に立った専門教育の充実。	綿密な教材研究を実施し、授業内容の充実を図る。 家庭学習の定着のための指導をする。 情報リテラシーと情報モラルの向上に努め、情報機器を活用した授業を支援する。	(教務)
			(教務)
			(教務)
		生徒が充実した学校生活がおくれるように、時間割作成、考査や集会・式典等の行事予定を作成し、円滑化に努め、学校運営の手助けをする。	(教務)
		学習方法の指導、適度な課題、基礎力診断テスト等を通して、自ら学ぶ姿勢を育てる。 朝学習や学びの基礎診断等を通じて、生徒自らが主体的に学習する習慣や基礎学力の定着	(1学年)

の習得を目指す。	(教務) (学年)	を図る。	(2学年)
		諸活動を通して、進路実現に必要となる思考力・判断力及び自己表現力を磨く。	(3学年)
		授業に対する取り組み方や学習環境の整備改善を図る。	(教務)
		情報機器の保管及び管理、校内 LAN の運用・管理を行い、円滑な教育活動を支援する。	(教務)
		生徒・職員にとってよりよい教育環境の充実を図る。	(教務)
		図書館オリエンテーションを実施して、図書館の適切な利用について指導する。	(教務)
		図書館だよりを年2回発行する。また、新着案内を定期的に発行する。	(教務)
		一斉読書を実施し、読書に親しむ機会を増やす。	(教務)
		蔵書充実のため、希望調査等を実施して、図書資料の廃棄と更新を進める。	(教務)
		学校行事の放送などを円滑に行えるよう、機器の準備・調整をする。	(教務)
三年間を見通したキャリア教育を推進し、生徒一人一人の進路希望の実現を目指す。	(教務) (保健防災)	校舎内大清掃を6回実施する。また地域の環境美化を推進しボランティアの精神を養う。	(保健防災)
		生徒の進路実現を踏まえた教育課程の検討をする。	(教務)
		資格取得に向けた取り組みの充実を図る。	(教務)
		各学年の進路目標に応じた進路行事等の開催と充実を図る。	(進路)
		キャリア教育の視点に立った進路指導計画（概要）の作成と理解を促す。	(進路)
		基礎的・基本的な学力の定着と、書く力（作文・小論文等）及び話す力（面接等）の涵養をはかるべく手立てを講じる。	(進路)
		生徒の進路指導室および進路資料室の利用・活用を促進する。	(進路)
		進路に関する情報提供（3年次クラスルーム・進路指導室前掲示板）を行い、進路活動等へ生徒の自主的な参加を促す。	(進路)
		講演会、職業人講話、職業適性検査等を通して、自分の能力・適性の理解を促進する。	(1学年)
		オープソキヤンパス（探求活動）や農業研修（修学旅行）を通じて、進路意識の高揚と人間力を育む。	(2学年)
生命を尊重し、一人一人が自他を認め、人間関係を大切にできる人材を育成する。	(生徒指導) (学年)	生徒一人一人が希望する進路の実現に向けて、丁寧な指導を継続的に行う。	(3学年)
		命を見つめて、命に学ぶ教育の実践。	問題行動を起こした生徒に対して、保護者と連携して組織的・継続的な指導を行う。また、いじめに関しては、早期に気づけるよう生徒の言動を注視する。
		充実した生徒指導による規範意識の醸成。	朝の登校指導を実施し、日常からの生徒指導と挨拶の励行を指導する。
			服装の基準を示し、端正にして清潔な身だしなみができるよう理解させる。
			保健指導と健康相談を適宜行う。また「保健だより」等を学期毎に発行する。
			(保健防災)
			避難訓練を実施し、事故や災害時における応急対応や救護の知識と技術を体得させる。
			(保健防災)
			コミュニケーション活動や協働活動を通して他者の価値観や気持ちを理解する力を育むとともに、身だしなみ・挨拶・時間厳守などの自己コントロールを常に意識させる。
			(1学年)
地域社会や関係機関と連携を深め、地域産	保護者・地域との連携強化。 農業教育を通しての積極的な地域・団体との連		修学旅行による平和学習で、命の大切さを学び、集団活動を通じコミュニケーション力を育む。
			(2学年)
			他者とのコミュニケーションや協働活動を通して、他者との関わりから、価値観や気持ちを理解し行動する力を育む。
			(3学年)
			「長岡農業高校いじめ防止基本計画」に基づいて、いじめ防止対策委員会が中心となって、全校をあげていじめ防止に取り組む。
			(共通)

業の発展に貢献できる人材を育成する。	携。農業教育を通しての地域への参画意識の醸成。	(洪志会 (生徒会))
		環境や福祉などのボランティア活動への主体的な取組を促し、活動の充実を図る。 (洪志会 (生徒会))
		部・同好会活動を通じて社会に通用する人格形成を図り、大会や発表会で成果をあげる。 (洪志会 (生徒会))
		農業クラブへの興味・関心をさらに高める。授業との連携をさらに強くし、活動の成果をあげる。 (洪志会 (生徒会))
		各種行事や農業体験を通して保護者・地域との交流を図るとともに、保護者と地域から認められる行動規範や教養を身につけさせる。 (1学年)
		各種行事を通じて、保護者と地域から認められる行動規範や教養を身につけさせる。 (2学年)
		各種行事や農業の学習体験を通し、自ら率先して行動する力を養い、保護者や地域から認められる行動規範や教養を身につけさせる。 (3学年)
成 果		総合評価